

講座名： 大学生と一緒にレクリエーションスポーツ体験

講 師： 石原啓次(経営情報学部教授)

開 講： 10月10日、10月17日、10月24日、10月31日

市民未来大学「健康・趣味・教養コース」の受講生が、4 種目のレクリエーションスポーツを体験しました。

この講座では、石原ゼミナールの 3 年生が中心となり、スポーツ体験プログラムの企画・運営を行いました。

当日は、まず各スポーツの成り立ちやルール、プレーのコツについてゼミ生が説明しました。体験したスポーツは、重度の障がいのある人でも参加できるスポーツとしてヨーロッパで考案され、現在はパラリンピック正式種目となっているボッチャ、カーリングをシーズンオフでも楽しめるようにスウェーデンで考案されたユニカール、1990 年代にフィンランドで開発されたモルック、そして日本（鳥取県）発祥のグラウンド・ゴルフの 4 種目です。

受講生とゼミ生がチームを組み、各スポーツを実際に体験しました。ゲーム中は、よいプレーが出るたびに全員で喜び合い、互いにアドバイスをしながら進められました。会場は終始和やかな雰囲気にも包まれ、受講生はそれぞれのスポーツの魅力を存分に味わっていました。

講座の様子



ポッチャ



ユニカール



グラウンド・ゴルフ



モルック



【お問合せ】
城西国際大学 社会連携課
Mail: clics-jim@jiu.ac.jp
TEL: 0475-55-7685